



ライオンズクラブ国際協会332-C地区 第1R3Z

仙台エコーライオンズクラブ

7月号

平成29年7月31日発行

第166号

仙台エコーライオンズクラブ
PR情報委員会

編集責任者／齋藤裕子

温かい人のつながりを作ろう！



幹事 L.江馬 康雄

会長 L.佐藤 裕司

会計 L.田中 俊一

第100回ライオンズクラブ国際大会

2017.6.30(金)~7.4(火)

今年の国際大会はライオンズクラブ100周年を記念して、本拠地シカゴで行われました。さっそく国際本部前で記念撮影！そして本場シカゴはさすがに「スゴイ！」の一言！アメリカ国内でのライオンズクラブの存在感の大きさをあらためて認識した大会となりました。



国際本部前で



サンフランシスコ ゴールデンゲートブリッジ前で

目次

page 1 第100回ライオンズクラブ国際大会

page 2 新三役ご挨拶

page 3 追悼 錦戸 光一郎L

page 4 アクティビティと行事の開催・参加のご報告

・大和工コーLCの例会訪問と清掃活動

・新会長主催の晚餐会開催

・レディの会総会開催

例会トピックス

・新旧役員交歓会 ・新三役抱負を語る！

page 5 一年を振り返って
例会 本日のスピーチ 例会 入会式

page 6 年間計画 (2017年8月1日～10月31日)

役員・委員会 2017-18のお知らせ

CN55周年記念大会実行委員会担当

今月号の寄稿

「シカゴ国際大会に参加して」 L.北川 英之

新三役ご挨拶



第56代会長
L.佐藤 裕司

仙台エコーLCの第56代会長を拝命し、身の引き締る思いで居ります。

私の抱負としましては、まず第一に保坂大会実行委員長を補佐し、55周年記念式典と付随する記念行事を無事遂行することです。新しい世代のエコーラしさと伝統の調和したものになればと願っております。

次に、やはり新しい世代のエコーラしいクラブのあり方を考えるための場としての例会や委員会を作っていくことです。かつてエコーには独特的なクラブ観や社会奉仕のやり方がありました。しかし、時代の変遷につれ、できなくなっている事や、高い社会的評価を受け難くなっている部分があります。それらを見直し、より充実感のある活動が行えるように、まず皆で話し合う場を作っていきたいと思っています。

これらの事について、クラブの皆様のご理解と協力がいただけることを願って、簡単ではございますが私の抱負表明とさせていただきます。



幹事
L.江馬 康雄

伝統ある仙台エコーLC創立55周年の記念すべき年度に就任させて頂きました。

子どもの頃から親しかった佐藤裕司Lに5年前に誘われ入会し、今回は佐藤Lが会長となり、その要となる幹事を託され身の引き締まる思いです。

段取り役として、CN55周年は大変荷が重く感じますが、記念式典はもちろんのこと、記念アクトは将来の礎になるような未来志向の記念行事ができるよう会計の田中俊一Lと共に、佐藤会長を全力で支えエコーライオンズ全員力をお借りして思い出に残る明るく楽しい1年になるようがんばります。よろしくお願ひ致します。



会計
L.田中 俊一

今期、会計を拝命いたしました。田中俊一です。佐藤会長のもと一生懸命クラブ行事を楽しんで、行いたいと思います。

今年度は、最大のイベントでありますチャーターナイト55周年の年を迎え多忙な一年となるとおもいますが、記念式典を多くのメンバーに喜んでいただくことを願って元気よく活動していきます。私自身もCN50周年の年に入会し右も左もわからない状態で式典に参加した記憶がございます。

まだ入会6年目の若輩者でございますので皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

追悼 錦戸光一郎L

私たちの自慢、錦戸光一郎ライオン。まさにライオンと呼ばれる人、その素晴らしい人生に敬意を表し、安らかなるご冥福を心よりお祈りいたします。

平成29年6月30日 舞年90歳



弔辭

元会長 錦戸光一郎ライオンの御靈に仙台エコーライオンズクラブを代表して謹んで哀悼の言葉を捧げます。

先日、クラブの例会でお会いし、お話を伺ったばかりだというのに、あまりにも急なご逝去に心にぽっかりと大きな穴があいたような喪失感を覚えております。

不思議なことに、このところ錦戸さんはクラブの草創期のことなど昔の話をお話しになる機会が何度かありました。今までそういう事はほとんどなかっただけに、少しいやな感じがしていたのですが、今になって思い返せばやはり錦戸さんは、いくつかの語り伝えておきたいことを話しておこうと思われるだけの予感がお有りになつたのだと思います。

そのお話は、私にとってはエコーの精神についての大本なお教えであると共に懐かしい思い出でもありました。父がエコーの初期メンバーであったため、少年の目からその華やかな雰囲気を体感していましたためあります。

確かに当時のエコーは特別なクラブでした。創設者の嘉藤亀鶴先生が自らお選びになった若手経済人によってクラブを作り、以って仙台の町の発展に寄与しようという意図の下にできたクラブであるため、どちらかというと内向きでライオンズ本来の目的である奉仕への思いは薄かったと思います。錦戸さんは創設年度に嘉藤先生を支える幹事を務められたことでも分かるように、クラブの性格をふまえられた上で多士済々の、悪く言えばアクの強いメンバーをまとめながら運営に奔走し、自らはバランスをとるためであるかのように、332C地区のガバナーを務められるなどライオンズ本来の奉仕活動を中心としたお仕事も立派に果たされました。

私の父のようなメンバーは、錦戸さんのおかげで異端のクラブという誹りを免れ、胸を張ってL字のマークを掲げることができたとも言えると思います。

けれども、錦戸さんが自らそういう事を誇ったりすることは一度もありませんでした。言葉だけでなく態度や顔つきでさえ、一度として自尊や悪意を人に向けるようなことはありませんでした。私たちが軌道を踏み外しそうな時には本当に穏やかな言葉で嗜めて下さいました。私はそういう錦戸さんの姿に、本当の男らしさを教えていただいた気がしております。本来テーラーである錦戸さんは職人のプライドのような内に秘めたもの、言葉ではなく行動で人を導くリーダーシップ、そして本来強い男は限りなく優しいものだという美学がお有りになった。

私は長い間錦戸さんのそういうところに憧れ自らの範としてきました。多分、多くのエコーのメンバーもそれは同じだと思います。

お別れは大変辛うございますが、お教えいただいたことごとを胸に刻みながら錦戸さんがお育てになった仙台エコーライオンズクラブの魂を大切に守って参りたいと思います。どうぞ安らかにお眠り下さい。さようなら錦戸さん本当にありがとうございました。

仙台エコーライオンズクラブ第56代会長 佐藤 裕司

感謝と敬意

歴史を共にして来た二人で、創立55周年記念式典を、この目で見ようと思しみにしていた矢先、余りにも突然、錦戸光一郎Lの訃報に失意の瀬に陥った。

仙台LCがスポンサーになり、新クラブ結成の為、嘉藤初代会長・錦戸初代幹事予定者はじめ中核となる会員数名が移籍し、会長の至上命令「兎にかく、生きのいい30代の経済人を集めろ!」の大号令のもとライオンズクラブとは何かも分からないメンバー35名が横一線に並んでスタートをきった。

嘉藤会長語録「ライオンの上にライオン無く、ライオンの下にライオン無し」「灯りをあまり高くあげ過ぎると転ぶ」の教えに従いながらも、遠慮の無い自説の主張、時には深夜の酒席にも及んだ。

そんな中でライオンズの王道を歩んで来た錦戸Lは軌道修正をはかり、現在のエコーライオンズクラブのスタイルが確立された。まだ、海外旅行が珍しかった時代。毎年のように世界大会に参加し、各国が趣向をこらした華やかなパレードの様子、世界各国のライオンとの交流の素晴らしさを例会で熱弁をふるわれ、深い経験から生まれた視野の広さに一目置かれる存在だった。

いつも、ほほ笑みを絶やさず、多くの人から慕われ「ライオン」として見事な人生を全うされた錦戸光一郎先輩に感謝と敬意の念を捧げます。

L.阿部 邦彦

永久の別れ

90歳の歳を感じさせない錦戸さんの体調がすぐれず入院していましたことは知っていましたが、6月30日午後7時20分頃に訃報を受け、すぐ入院先の病院に行き、ベッドに近づいて声をかけることができず、ただびっくりと悲しさに涙が流れるばかりでした。

6月8日のライオンズの第1回例会に出席され、ゲストの入会予定者に優しく笑顔で話され最後のライオンズロワーの発声を元気よくされた姿が私には昨日の様に脳裏に残っています。私は、錦戸さんは50数年お付き合いをさせていただきました。私が昭和39年に錦戸さんの近くに会社を設立以来、家族ぐるみのお付き合いでした。私が40歳になった頃からライオンズに誘われましたが、一年ほど考えていた時に、錦戸さんの社会的奉仕活動を知った時に私も一緒に活動できたらと思っていた時に錦戸さんの奥様に、うちのパパと一緒にライオンズ活動をやってみたらと私の背中を押してくださいました。それで入会を決意したのです。錦戸さんがスポンサーでエコーのメンバーにさせていただきました。

ライオンズメンバーとなり沢山の事を教えていただき又、沢山の方々とめぐり合う事ができました。これまでの恩恵に感謝の気持ちを伝えることなくお別れの言葉を書き綴ること、悲しみに絶えません。これまで色々教えて頂いた事を後世に伝えて行きます事をお約束致します。安らかにお休みください。

L.鈴木 秋男

アクティビティと行事の開催・参加のご報告

姉妹クラブ 大和エコーLC 例会訪問と清掃活動 2017.5.23(火)

恒例の姉妹クラブ大和エコーLCとの合同アクティビティを行いました。今年も晴天に恵まれ、多くの参加者と共に大和町総合運動公園沿道の清掃活動を行いました。清掃後は遠藤旅館さんに移動し



ての例会、懇親会へ参加して参りました。



新会長主催の晚餐会開催 2017.6.16(金)

仙台一番町の「仙台花寅」さんにて、次年度会長の佐藤裕司Lによる晚餐会が開かれ、お集まりいただいた皆様へ次年度会長の佐藤裕司Lからごあいさつと現会長の保坂会長より新三役へはなむ



けの言葉が贈られました。

レディの会総会開催 2017.7.20(木)

仙台エコーLCレディの会総会が、7月20日、仙台国際ホテル「セラン」で開催されました。江馬新幹事、田中新会計を含め16名の参加がありました。LL会長は、佐藤富美子さんから菅原裕美子さんにバトンタッチ。総会後のランチは、フレンチの特別メニュー・夏バージョン。話もはずみ、楽しい時間を過ごしました。



例会 トピックス

第1323回例会・新旧役員交歓会

2017.6.20(火)

今年はホテルモントレにて、一年を締めくくる新旧役員交歓会が開催されました。保坂会長のご挨拶のあと、現三役と新三役によるラペルピンの交換と花束贈呈が行われました。

新会長の佐藤裕司Lによるご挨拶では、CN55周年に向けた熱い抱負と期待を発表され、また阿部邦彦Lによる乾杯のご挨拶では世界でも稀にみる2代目だけの新三役となる次年度への思いを話され、会場を沸かせました。今年は仙台伊達舞妓から琴華さんが本年度の新旧役員交歓会にお越し下さい、華やかに場を盛り上げて頂きました。

林昭兵Lによるライオンズローラーと保坂会長最後の閉会のゴングで今年の新旧役員交歓会もフィナーレとなりました。保坂浩一会長、伊藤長作幹事、佐藤惠一郎会計、たいへんお疲れ様でした。佐藤裕司会長、江馬康雄幹事、田中俊一会計の新三役のご活躍を御祈念いたします。



例会 トピックス

第1324回例会 「新三役抱負を語る!!」

2017.7.13(木)

新年度最初の例会は遠く太平洋を望み、仙台市中心部を一望するホテルモントレ17階にて行われました。

今年の三役は全員が仙台エコーの2世会員であり、全国的にもまた世界的にも稀有な構成で注目されております。また、今年はCN55周年の記念イヤーでもあり、今年の仙台エコーLCは7月からCN55実行委員会をスタートし成功に向けて邁進してまいります。佐藤裕司会長・江馬康雄幹事・田中俊一会計の新三役を中心に運営・事業委員会、CN55実行委員会のみなさんと共に盛り上げてまいりましょう！



一年を振り返って

あつという間の会長任期一年でした。何でもそうかもしれません、頭の中であれこれと先の事を心配するより、まずは会長職もやってみる、一步踏み出してみるものだと改めて痛感しております。いろんな行事に参加し、いろんな方と出会い、楽しい思い出をいっぱいいただきました。会長としての責任を全うできたかな?と反省する点も多々ありますが、これからは更に前を向いて佐藤会長を応援し55周年事業を無事終わらせることができるよう、新体制と力を合わせていきながら新しい仙台エコーの流れを作っていくべきなあと思っております。

この一年間良い経験をさせていただき本当にありがとうございました。

前会長 L.保坂 浩一



「光陰矢の如し」と申しますが、昨年9月、2度目の幹事を拝命し「あつと言う間」に一年間が過ぎてしまいました。只言えることは、大過なく経過し、任期を全うすることが出来たことです。之も偏に、保坂会長、佐藤会計、事務局の森さん、そして仙台エコーライオンズクラブ員各位の心温まるご支援・ご教示・ご指導・ご叱正の賜であり、この場をお借りして衷心より御礼と感謝を申し上げます。有り難うございました。

この一年間を通じて思い出に残ったことは多々ありますが特に、Lワングランプリで優勝出来たことや永年の懸案事項であった会則改正が纏まること等であります、その背景には、会員の絆をしっかりと固め、「いちゃもん」を正々堂々と言い合い、明朗・愛和の心を堅持しながら常に前向きの姿勢で前進してきたからであると思います。

一方、とても悲しい出来事もありました。親身になって各般に渡りご指導頂いて参りました仙台エコーチャーターメンバーの錦戸光一郎LJがご逝去されたことです。心よりご冥福をお祈り致します。今後とも天国にてお導きを頂きたいと存じます。

後任幹事の江馬LJは、二世Lとしてライオンズクラブ活動にとても見識が高く且つ造詣が深く、更に若さと行動力と深い読みを武器に「新しい仙台エコーライオンズクラブの構築」を目指して、全知全靈を傾注されるものと確信しています。大いなる御活躍を期待しておりますよ。

結びに、仙台エコーライオンズクラブが、未来永劫に向かって限りない発展と会員各位の御健勝御活躍を心より祈念します。

前幹事 L.伊藤 長作

保坂会長・伊藤幹事はじめ、会員の皆様一年間、ありがとうございました。10数年前に倒れてからは、体の動きも鈍くなり、前のようにシャープな動きが出来なくなりました。そんな中で果たして一年間仙台エコーライオンズクラブの会計としてやっていけるかどうか心配でした。保坂会長とは毎朝会って、いろいろとライオンズクラブのことなどを話し合いお互いに励ましあいました。

クリスマス会が終わり新年を迎えてからは、やっと自信が湧いてきました。7月からの佐藤裕司内閣に期待を込めて…。仙台エコーライオンズクラブCN55周年大会も皆の力を合わせて頑張っていきましょう。ありがとうございました。

前会計 L.佐藤 恵一郎

第1321回例会 本日のスピーチ

2017.5.25(木)

テーマ 「ある矯正医の野望 ～アジア進出を目指して～」

くぼた矯正歯科クリニック 院長 久保田 衛様



矯正歯科医の久保田衛先生にお越しいただき、開院からこれまでの歩み、クリニック経営に関する考えを聞かせて頂きました。見えない矯正装置「インビザライン」を使った最近の矯正治療に関することやブランディング、アジア諸国での講演活動など興味深い内容のお話しでした。

第1325回例会 入会式

2017.7.27(木)

第1325回例会では、新入会された4名の入会式が行われました。4名は佐藤裕司会長よりライオン帽とラペルピンが渡されました。これからもよろしくお願ひいたします。



櫻井 勝雄LJ(株)櫻井防災 中央
津田 孝LJ(株)宮城総合給食センター 中央右



川上 浩LJ(株)CoCo)



佐々木 弘子LJ(ブライダル倶楽部陽だまり)



仙台エコーライオンズクラブ 年間計画

2017年8月1日(火)～10月31日(火)

行事内容

8月10日(木)	第1326回例会・理事会 スピーカー／新入会員 L.櫻井勝雄・L.津田 孝
	初代会長 L.嘉藤亀鶴お墓参り 場所：瑞雲寺
8月24日(木)	第1327回例会(移動例会)
9月14日(木)	第1328回例会・理事会 スピーカー／新入会員 L.佐々木弘子・L.川上 浩
9月26日(火)	ガバナー公式訪問 (第1329回例会 振替例会) 場所：江陽グランドホテル
10月8日(日)	世界ライオンズデー
10月9日(月)	継続アクト どんぐり工作教室 独楽廻し大会 場所：仙台市野草園
10月12日(木)	第1330回例会・理事会
10月14日(土) ～15日(日)	献血アクト 仙台東LC合同 場所：卸町サンフェスタ
10月19日(木) ～22日(日)	姉妹クラブ 安養LC 50周年記念式
10月26日(木)	お月見家族会(第1331回例会)

今月号の寄稿

L.北川 英之

シカゴ国際大会に参加して

7月1日～4日までアメリカ合衆国シカゴにて開催されました第100回国際大会に参加して参りました。エコーLCからは菅原L・伊藤(孝) L・佐々木(金) Lファミリー・大久L・北川しが参加し、LCIの100周年ならびに竹下直義ガバナーの誕生をお祝いして参りました。シカゴ到着直後に錦戸光一郎Lの訃報に接し、エコーメンバーのみならず同行した332-C地区20余名のメンバーが悲しみに包まれた初日でした。シカゴは1980年に錦戸Lが地区ガバナーに就任された年に国際大会が開催された都市でもあります。国際本部のあるシカゴでの開催かつ100周年記念大会ということもあり、例年を大幅に上回る約45,000名超の登録者数のことでした。国際大会パレードは晴天の中、ミシガン湖沿いで盛大に行われその後、開会式・国際本部見学・投票という日程を過ごし、閉会式での新ガバナー誕生まで立ち会うことができました。小職は6度目の国際大会参加になりますが、さすがLCの本場アメリカでした。スケールの大きな国際大会を経験できました。

一行はその後サンフランシスコへ移動し、地中海性気候で過ごしやすい西海岸を堪能し無事帰国となりました。国際大会に参加する度にライオンズは世界とつながっていると強く感じます。

ご参加の皆様お世話になり有難うございました。

仙台エコーLC 役員・委員会 2017-18

会長	佐藤 裕司	ライオンテーマー	前田 大輔
前会長	保坂 浩一	副テーマー	大久 晃功
第一副会長	佐々木金治	テールツイスター	菅原 博
第二副会長	北川 英之	副テールツイスター	小野寺弘匡
第三副会長	佐藤 秀彦	一年理事	阿部 邦彦 黒澤 武彦
幹事	江馬 康雄	林 昭兵	菊地 三郎
副幹事	林 優子	二年理事	菅野 徳彦 安道 光二
会計	田中 俊一	監査委員	金野 伸介 中野 修
副会計	佐藤惠一郎		

運営委員会

統括 第一副会長 L. 佐々木 金治

委員会名	委員長	副委員長	委 員	理 事
財務・事務局・運営委員会	佐々木貞夫	鈴木 秋男	渡辺 充泰	阿部 邦彦
出席・会員・会則及付則委員会	倉林三四郎	荒井美佐子	鷗原 信行	黒澤 武彦
計画委員会	藤堂 寿光	佐藤 心平 木村 浩二	桜井 充	林 昭兵
PR情報・指導力・大会及接待委員会	齋藤 裕子	長嶋 豊晴 内ヶ崎 啓	橋本 誠一	菊地 三郎

事業委員会

統括 第二副会長 L. 北川 英之

委員会名	委員長	副委員長	委 員	理 事
市民・青少年・社会福祉・アイヘルス委員会	小野 明子	伊藤 孝	阿部 善信	菅野 徳彦
YCE・国際サービス委員会	村田 寿和	熊谷 隆夫	繁泉 勝弘	安道 光二
ライオンズクエスト・アラート委員会	工藤 治夫	伊藤 長作	佐藤 賢三	

仙台エコーLC CN55周年記念大会実行委員会

大会本部		三 役		大会顧問
大会委員長	保坂 浩一	会 長	佐藤 裕司	阿部 邦彦
大会副委員長	荒井美佐子 菊地 三郎	幹 事	江馬 康雄	安道 光二
		会 計	田中 俊一	林 昭兵

荒井 美佐子	委員会名	委員長	副委員長	委 員	小野 明子
	総 務	北川 英之	金野 伸介 齋藤 裕子	伊藤 孝 佐藤 心平	
菊地 三郎	式典祝宴	大久 晃功	鈴木 秋男 菅原 博	佐藤 賢三 木村 浩二 林 優子	長嶋 豊晴 内ヶ崎 啓 桜井 充
	記念事業	伊藤 長作	佐々木金治 中野 修	藤堂 寿光	繁泉 勝弘
	記念誌	橋本 誠一	倉林三四郎 前田 大輔	菅野 徳彦 渡辺 充泰	村田 寿和 黒澤 武彦
	姉妹クラブ	熊谷 隆夫	佐々木貞夫 佐藤 秀彦	鷗原 信行 佐藤惠一郎	阿部 善信 工藤 治夫

編集後記

PR情報委員長 L.齋藤 裕子

新三役の佐藤会長、江馬幹事、田中会計、今期宜しくお願い致します。
CN55周年という節目の年。仙台エコーライオンズクラブ誌も皆様と共に歩んでいきたいと考えております。宜しくお願い致します。